

ディープフェイクを 見抜く

創るAI vs 守るAI



日時

2025 **11.15** Sat.

13:30 ▶▶▶ 15:10

(開場 13:00)

ハイブリッド開催

参加費
無料

※先着順

会場

九段会館テラス 3F 302 (茜)

東京都千代田区九段南 1-6-5

配信

Zoomウェビナー



講師 国立情報学研究所 情報社会相関研究系 教授 **越前 功氏**

プロフィール

1997年東京工業大学大学院理工学研究科修士課程修了。日立製作所システム開発研究所を経て、現在、国立情報学研究所 情報社会相関研究系 研究主幹・教授。同研究所シンセティックメディア国際研究センター長。東京大学 大学院情報理工学系研究科 電子情報学専攻 教授。2010年ドイツ・フライブルク大学客員教授、2011年ドイツ・マルティン・ルター大学客員教授。2025年文部科学大臣表彰 科学技術賞(研究部門)および電子情報通信学会業績賞、2016年情報セキュリティ文化賞、2014年ドコモ・モバイル・サイエンス賞など受賞。IFIP日本代表。博士(工学)(東京工業大学)。

フェイクメディアによる脅威と最新の対策技術

講演要旨

本物そっくりの顔や音声を自動的に作るAI(生成AI)が注目されています。生成AIは、エンターテインメント分野やコミュニケーション分野など様々な分野で活用されていますが、なりすましや世論操作を行う目的で、生成AIを用いてフェイク画像やフェイク音声といったフェイクメディアを生成する事例が発生しており、世界中で深刻な社会問題となっています。

本講演の前半では、このようなフェイクメディアによる脅威を紹介した上で、ディープフェイクと呼ばれる顔を対象としたフェイクメディアの生成手法について紹介します。後半では、講演者らが現在取り組んでいるディープフェイクの検出技術をはじめとした最新の対策技術について紹介します。

申込方法

本セミナーは会場と配信のハイブリッド開催です。

下記URL(二次元コード)から参加方法をご確認のうえお申込みください。

※お申込みの際「越前先生に聞いてみたいこと」として、事前の質問を募集していますので、ご協力をお願いいたします。

URL: https://www.hitachi-zaidan.org/activities/seminar/topics/2509001.html?utm_source=leaflet&utm_medium=offline&utm_campaign=seminar2025&utm_content=url



主催  公益財団法人 日立財団

東京都千代田区丸の内 1-6-1 丸の内センタービル

☎ 03-5221-6677

✉ hitachizaidan@hdq.hitachi.co.jp

🌐 www.hitachi-zaidan.org